

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名：グループホーム えがお人吉  
 作成日：平成22年11月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	IV全体	入居者に対する日々の介護が、職員の専門的知識や技術の不足により、統一した支援ができていない。	介護の専門的知識・技術力の不足を補い、職員間の意識を統一して「その人らしい暮らしの支援」ができるようにする。	①法人の研修計画にそって、研修に参加する。 ②外部研修に月一回は参加し、伝達講習を職員対象に行う。	12ヶ月
2	10・26・27	介護計画が反映されたサービスができていない。	介護計画が介護記録と連動し、介護計画の見直しをする。	①介護計画に挙げた課題を各勤務時間内においてどれかひとつフォーカスを当てて記録する。 ②1ヶ月1回のモニタリングをもとに短期目標、長期目標の評価、修正を行う。	12ヶ月
3	2・4	町内会員として清掃活動や祭り参加、挨拶など行っているが、近隣住民の方との交流や相互協力体制が不十分である。	近隣住民の方との交流や相互協力体制の基礎が築ける。	①地区行事の情報収集を行い、協力できる内容があれば参加、出席する。 ②運営推進会議構成員や近隣住民の方との対話を積極的に行い、事業所に足を運んでもらう機会を作る。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。